

平成30年度
事業報告書

社会福祉法人 多賀城市社会福祉協議会

平成30年度多賀城市社会福祉協議会事業報告書

目 次

社会福祉事業 P.1 ~ 14

公益事業 P. 15 ~ 19

※「平成30年度 ふれあいまちづくり事業 助成団体一覧」(P.20)

【社会福祉事業】

1. 地域福祉事業の推進

(1) ふれあいまちづくり事業

「地域共生社会」の実現に向け、希薄化する地域のコミュニティを再生・活性化するため、地域でのサロン活動等に活動資金の助成を行った。

団体数：34団体 助成総額：1,351,500円

活動内容：茶話会、健康体操教室、グラウンドゴルフ、認知症カフェ、こども食堂等

※助成団体の詳細は、別表「平成30年度 ふれあいまちづくり事業 助成団体一覧」(p.20)を参照。

2. 老人福祉事業の推進

(1) ひとり暮らし老人の会食サービス事業

民生委員児童委員・調理ボランティアの協力のもと、市内70歳以上のひとり暮らし老人の食生活を補うことで、健康増進と安否の確認及び交流を楽しむ場の提供と孤独感の緩和を図ることを目的に会食型サービスを行った。

実績：6月～2月(8月除く) 8回、延利用者数 534名(平均67名利用)

会場：多賀城市中央公民館(文化センター)第3・第4会議室

八幡保育所(6月)

利用登録：102名

職員体制：4名

協力者：管理栄養士ボランティア 1名(献立作成・調理指導)

調理ボランティア 24名(調理)

民生委員・児童委員 48名(送迎、乗降補助、湯茶接待、相談)

事業内容：給食(昼食の提供)、生活事故防止講話(高齢者交通事故防止講話)

健康講話(季節による健康管理)、食中毒予防講話、世代交流活動

(保育園児との交流)等

	利用登録者	延利用者	協力者数	実施回数
平成29年度	117	628	209	9
平成30年度	102	534	157	8
増減	△15	△94	△52	△1

3. ボランティア啓発事業の推進

(1) 介護支援ボランティア活動ポイント事業

- 1) 登録者を対象とするボランティア講習会の開催（12回開催）
対象者：24名（H30年度対象者 22名、H29年度未受講者 2名）
受講者：22名
- 2) 活動ポイントの管理・転換業務を行った。
ポイント転換交付・振込件数・・・41件（活動者48名）
- 3) ボランティア活動者の交流会を実施し、情報交換を行った。（年2回）

(2) ボランティア登録に関する整備を行い、対象者の把握に努めた。

13団体 462名

4. 福祉教育普及の推進

(1) 学校へ車椅子体験学習の進め方等についての助言及び車いす・白杖の貸出を行った。

山王小・東小・城南小・多賀城小・八幡小

車椅子：延39台、 白杖：延75本

(2) 車椅子操作説明・車いす体験、目隠し歩行及び白杖歩行体験などキャップハンディ体験をとおり、要援護者への支援に関する学習を行った。

多賀城市ボランティア連絡会研修会、高橋東一区サロン「笑学交1年3組」

5. 福祉機器貸出事業

車椅子の無料貸出

保有台数：12台（普通タイプ11台、足こぎタイプ1台）

貸出状況：利用申請 41件、 延68台貸出（普通タイプ）

6. 相談事業の推進

(1) 心配ごと相談所の開設・・・相談員(民生委員)により実施した。

相談日 毎週月曜日 年間43日 相談件数8件

	開催日数	相談件数
平成29年度	46	19
平成30年度	43	8
	△3	△11

※民生委員の協力のもと実施されてきた心配ごと相談所事業は、相談件数の減少から、平成30年度で廃止とし、一般的相談受付としての心配ごと相談事業として法人事務局で引き継ぐこととした。

(2) 人権相談所の開設・・・相談員(人権擁護委員)により実施した。

相談日 毎月第2月曜日 年間12日 相談件数 0件
特設相談 年間2日 相談件数 4件

	開催日数	相談件数
平成29年度	14	3
平成30年度	14	4
	0	1

7. 生活支援事業の推進

(1) 福祉サービス利用援助受託事業（まもりーぶ）

認知症や知的障害・精神障害等があることにより、日常生活を営むうえで必要な福祉サービスの選択や、金銭管理・支払いなどが本人のみでの判断では支障をきたす方を対象に、生活支援員が日常生活支援を行った。(対象：宮城県社会福祉協議会と利用契約を締結した多賀城市在住の方)

対象者：8名（平成31年3月31日現在）

（認知症：5名、知的障害：0名、精神障害：2名、その他：1名）

支援回数：延 171回

職員体制：生活支援員 6名、 専門員（宮城県社協） 1名

	対象者	延利用回数
平成29年度	11	275
平成30年度	8	171
増減	△3	△104

(2) 在宅歩行困難者に係る移動支援受託事業を行った。

実績：車両(リフト付)1台、年間 延70回利用

対象者：市内に居住し、医療機関や在宅福祉サービスの利用時、一般交通機関での移動が困難な方（市で利用登録された方）

利用登録：20名（実利用者 6名）

職員体制：運転手（介助員）2名

事業内容：利用登録者の居宅から福祉車両までの介助、移送中の見守り、福祉車両から医療機関・福祉施設までの介助。福祉車両はリフトによる乗降で、車椅子・ストレッチャー使用のままで目的地までの移動支援

	利用登録者	実利用者	延利用回数
平成29年度	45	7	73
平成30年度	20	6	70
増減	△25	△1	△3

※ 利用登録者 H31 年 1 月加除整理する（平成 30 年度最終登録番号 251 番）

なお、多賀城市から受託していた当該事業は、平成 30 年度をもって事業廃止となった。

(3) 福祉資金の貸付相談状況

【生活福祉資金】

1) 職員体制：総務課/ 生活福祉資金貸付相談員 2 名

2) 相談件数

111 件（貸付に関する相談：85 件、償還に関する相談：26 件）

① 貸付に関する相談受付：85 件

・貸付件数： 2 件 ・貸付額 992,318 円

（内訳）

総合支援資金 1 件 492,318 円

教育支援資金 1 件 500,000 円

・不承認 : 0 件 ・取下げ : 0 件

・県社協への貸付申請提出に至らなかった件数：83 件

（内訳）

世帯の収入基準により貸付対象とならなかった件数 5 件

貸付要件に合致しないため貸付対象とならなかった件数 17 件

償還の見込みが立てられず貸付対象とならなかった件数 5 件

相談継続 46 件

市町村社協や民生委員等の継続支援の拒否で相談終了の件数 . . . 2 件

その他（収支見直し、助言機会なしを含む上記以外） 8 件

② 償還に関する相談受付：26 件

（内訳）

資金名	件数
緊急小口資金（特例貸付含む）	22 件
福祉資金	0 件
総合支援資金	0 件
生活復興支援資金	1 件
教育支援資金	2 件
不動産担保型生活資金	0 件
不動産担保型生活資金（要保護）	1 件
臨時特例つなぎ資金	0 件

（相談内容）

償還金額変更、繰上償還、書類作成指導等

【生活安定資金・高額療養費】

- 1) 高額療養費 貸付件数 0件
 2) 生活安定資金 貸付件数 2件 貸付額 80,000円

	高額療養費		生活安定資金	
	件数	金額	件数	金額
平成29年度	0	0	2	100,000
平成30年度	0	0	2	80,000
増減	0	0	0	△20,000

- 3) 償還金滞納に対する基本方針及び督促手順書を定め、長期滞納債権の債権回収に努めた。

償還件数 延22件 償還済額 201,000円

- 4) 長期滞納債権の不納欠損処分の実施

不納欠損処分事務処理基準を制定し、昭和49年から累積する、消滅時効期間10年を経過し回収の見込みのない長期滞納債権を不納欠損処分した。

処分件数 98件 処分額 3,450,380円

※10年は経過していないが、借受人、連帯保証人共に所在不明又は死亡の2件含む。

8. 福祉団体への助成及び事業支援

(1) 福祉団体への助成を行うとともに事業支援を行った。

- ① 6.4 市老連シニアスポーツ大会ペタンク競技(中央公園多目的広場)・・・69名参加
- ② 6.21 市老連シニアスポーツ大会グラウンドゴルフ競技(中央公園多目的広場)・・・203名参加
- ③ 7.19 市老連シニアスポーツ大会(多賀城市総合体育館)・・・500名参加
- ④ 10.4 市老連シニア演芸まつり(文化センター大ホール)・・・550名参加
- ⑤ 11.7 第64回宮城県社会福祉大会(宮城野区 仙台サンプラザ)・・・7名参加
- ⑥ 12.15 平成30年度民生委員・児童委員現任研修会(キャッスルプラザ多賀城)・・・82名参加
- ⑦ 31.2.3 手をつなぐ育成会新年を祝う会(小野屋ホテル)・・・40名参加

(2) 福祉団体への運営協力(事務局設置)を行った。(平成31年3月31日現在)

- | | | |
|---------------------|-----|------|
| 1) 多賀城市民生委員・児童委員協議会 | 会員数 | 88名 |
| 2) 多賀城市老人クラブ連合会 | 会員数 | 841名 |
| 3) 多賀城市身体障害者福祉協会 | 会員数 | 77名 |
| 4) 多賀城市遺族会 | 会員数 | 94名 |
| 5) 多賀城市ボランティア連絡会 | 会員数 | 39名 |
| 6) 多賀城市母子福祉連合会 | 会員数 | 43名 |
| 7) 多賀城市手をつなぐ育成会 | 会員数 | 76名 |
| 8) 多賀城市人権擁護委員 | 会員数 | 7名 |

9. 多賀城市共同募金委員会による事務事業の実施

(1) 多賀城市共同募金委員会の事務局を担い、共同募金奉仕員・民生委員の協力を得ながら、赤い羽根共同募金運動及び歳末たすけあい募金運動を実施した。

1) 赤い羽根共同募金 募金額 6,857,294円

2) 歳末たすけあい募金 募金額 4,099,933円

	赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金
平成29年度	6,965,465	4,083,560
平成30年度	6,857,294	4,099,933
増減	△108,171	16,373

(2) 宮城県共同募金会による配分金事業の広報及び事務受付窓口となり、地域の福祉の向上に寄与した。

1) 共同募金配分金事業（平成30年度事業）による自治会への助成配分

テント配分支援事業：東田中南自治会、桜木中区、市川区、高橋東二区町内会、
伝上山親和会、志引町内会、留ヶ谷区、新田一区、南宮自治会

備品購入（大型冷蔵庫）事業：いちご保育園

2) 「住民力・地域力・福祉力を高める支援事業（平成30年度事業）」による地域活動への助成配分

助成先：認知症カフェなかつざいカフェ、高橋南区町内会、下馬東自治会、八幡上二区町内会

3) NHK 歳末たすけあい募金

事業費配分先：つめ草保育園（ひな祭りの実施）

10. 歳末たすけあい配分により生活困窮世帯へ配布した。

配分件数 356世帯・5施設

配分金額 3,967,909円 配分経費 132,024円 残余金 0円

合計 4,099,933円（前年残余金 0円）

	配分世帯	配分施設	配分金額
平成29年度	430	3	4,088,976
平成30年度	356	5	3,967,909
増減	△74	2	△121,067

11. 広報活動の推進

(1) 「社協だよりNo.60」を10月に、「社協だよりNo.61」を4月に発行、社会福祉協議会事業活動の啓発に努めた。（発行部数 各27,000部）

- (2) 市広報紙「たがじょう」に関連記事を掲載した。
- (3) 社協会費納入に際しチラシを発行した。
- (4) ホームページによる事業案内・紹介を行った。

12. 「平成30年7月豪雨」災害に対する支援活動を行った。

- (1) 東日本大震災時に支援を受けた岡山県内の各社協の状況を確認するとともに、物資を必要とした各社協へ支援物資の提供を行った。

総社市社協・高梁市社協へそれぞれ

スコップ10本、デッキブラシ5本、土のう袋1,000枚

岡山県社協へ

スポーツドリンク(500ml×24本)×50ケース 1,200本

- (2) 全国社会福祉協議会が策定する大規模災害時の基本方針に基づく、宮城県内からの応援派遣職員として1名派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援を行った。

派遣場所：東広島市社協

派遣期間：平成30年7月29日から8月3日まで

13. 社協組織体制の強化推進

- (1) 法人統治機構や関係機関の円滑な運営に努めた。

- 1) 正副会長会議 (場所：多賀城市社会福祉センター)

開催回	年 月 日	内 容
第1回	平成30年5月15日	(議題) ① 平成30年度第1回理事会提出議案について
第2回	10月9日	(議題) ① 平成30年度第2回理事会提出議案について
第3回	12月6日	(議題) ① 平成30年度歳末たすけあい配分委員会の開催について
第4回	平成31年2月21日	(議題) ① 平成30年度第3回理事会提出議案について

2) 理事会 (場所：多賀城市社会福祉センター)

開催回	年 月 日	内 容
第1回	平成30年5月24日	(議案) ① 平成29年度多賀城市社会福祉協議会事業報告並びに決算報告について - 監事監査報告 - ② 平成30年度多賀城市社会福祉協議会補正予算(第1号)(案)について ③ 多賀城市社会福祉協議会例規の整備について ④ 平成30年度第1回評議員会の開催について
第2回	10月25日	(報告事項) ① 平成30年度上半期事業進捗状況報告について (議案) ① 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会職員給与規程の改正について
第3回	平成31年3月7日	(報告事項) 平成30年度下半期事業進捗状況報告について (議題) ① 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会定款の変更について ② 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会組織規程等の改正について ③ 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会職員就業規則の改正について ④ 生活安定資金貸付事業における不納欠損処分等について ⑤ 平成30年度収入支出補正予算(第2号)(案)について ⑥ 平成31年度事業計画(案)並びに収入支出予算(案)について ⑦ 平成30年度第2回評議員会の開催について

3) 評議員会 (場所：多賀城市社会福祉センター)

開催回	年 月 日	内 容
第1回	平成30年6月8日	(報告事項) ① 多賀城市社会福祉協議会規程等の整備について (議題) ① 平成29年度多賀城市社会福祉協議会事業報告並びに収入支出決算報告について

第2回	平成31年3月20日	② 平成30年度多賀城市社会福祉協議会補正予算(第1号)(案)について (報告事項) ① 平成30年度下半期事業進捗状況報告について ② 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会組織規程等の改正について ③ 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会職員就業規則の改正について (議案) ① 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会定款の変更について ② 生活安定資金貸付事業における不納欠損処分等について ③ 平成30年度収入支出補正予算(第2号)(案)について ④ 平成31年度事業計画(案)並びに収入支出予算(案)について
-----	------------	---

4) 歳末たすけあい配分委員会

年 月 日	内 容
平成30年12月13日	(議案) 平成30年度歳末たすけあい配分について

5) 福祉員会議 (場所：市役所6階会議室)

年 月 日	内 容
平成30年6月20日	① 平成29年度多賀城市社会福祉協議会事業報告並びに決算報告について ② 平成30年度多賀城市社会福祉協議会事業計画について ③ 平成30年度ふれあいまちづくり事業の実施内容について ④ 平成30年度多賀城市社会福祉協議会会費のお願いについて

(2) 監査により法人経営の適正化を図った。

1) 社協監事監査

日 時：平成30年5月11日

場 所：多賀城市社会福祉センター

内 容：平成29年度に係る計算書類及び事業報告等の監査

2) 会計指導監査

日 時：平成30年5月9日、9月11日、12月18日、平成31年2月28日

場 所：多賀城市社会福祉センター

内 容：公認会計士による訪問会計指導監査（財務、会計処理について等）

(3) 内部規程の整備や研修等により労務管理及び人事管理の改善に努め、事務事業の適正かつ効果的な実施を図った。

(4) 自主財源の確保により、安定した組織運営に努めた。

一般会員、特別賛助会員（個人・法人）の加入促進を、福祉員・民生委員児童委員の協力を得ながら行った。

1) 一般会費	7,544,950円
2) 特別賛助会費	2,140,000円（198件、214口）
合 計	9,684,950円

	一般会費	特別会費	合 計
平成29年度	7,610,700	2,220,000	9,830,700
平成30年度	7,544,950	2,140,000	9,684,950
増 減	△65,750	△80,000	△146,750

14. 多賀城市社会福祉センター維持管理

(1) 管理

1) 防火設備定期点検の実施（年2回）

委託業者：ニッタン(株)

2) 自動ドア定期点検の実施（年4回）

委託業者：(株)トーコン

3) エレベーター定期点検の実施（毎月）

委託業者：(株)日立ビルシステム

4) 休日・夜間警備

委託業者：(株)セコム

5) 屋内清掃（週1回） ※床洗浄ワックス清掃（年2回）、ガラス清掃（年1回）

委託業者：ブイファッション仙台(株)

15. 介護保険事業

(1) 居宅介護支援事業 介護支援専門員(ケアマネジャー)5名 利用件数 延1,895件

	平成29年度	平成30年度	増減
延利用件数	1,760	1,895	135

(2) 予防介護支援業務（予防プラン作成業務）受託事業 利用件数 131 件

	平成29年度	平成30年度	増減
利用件数	108	131	23

(3) 訪問介護事業 訪問介護員10名

1) 訪問介護・・・利用者件数 延315件 利用件数 延5,416件

	平成29年度	平成30年度	増減
延利用件数	343	315	△28
延利用回数	5,401	5,416	15

2) 予防訪問介護・・・利用者件数 延111件 利用件数 延731件

	平成29年度	平成30年度	増減
延利用件数	130	111	△19
延利用回数	759	731	△28

(4) 多賀城市要介護等認定調査受託事業

介護保険法に基づく要介護認定・要支援認定の訪問調査業務を行った。

1) 調査員： 5名（介護支援専門員5名/居宅介護支援事業兼務）

2) 調査件数：471件（在宅：347件、施設：124件）

	平成29年度	平成30年度	増減
調査件数	367	471	104

16. 障害者福祉の推進

(1) 多賀城市福祉工房のぞみ園の管理運営

職員体制：園長1名、園長補佐（サービス管理責任者）1名、指導員9名

事業内容：利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練を個別支援計画に基づき実施した。

利用者：41名（定員40名） 延利用 8,884回

支援内容：

企業内就労支援（1社 コンテナ清掃作業）

施設内作業支援（請負業務：6社 ダンボール加工、テープ分解作業等）

施設外作業支援（請負業務：3社 公園トイレ清掃、他コンテナ清掃等）

生活訓練（日常生活の基本動作・ルールや基本的な生活習慣を身に着ける支援）

○就労継続支援サービス提供実績（のぞみ園）

	利用登録者（定員）	延利用者	延利用回数	1日平均利用者数
平成29年度	37（35）	430	8,239	31.9
平成30年度	41（40）	449	8,884	33.8
増減	4（5）	19	645	1.9

また、平日の通常開園に加えて、土曜日開園を20回実施し、就労支援事業給付費の増収を図った。

(2) グループホーム「ホーム桜木」の管理運営

職員体制：施設長1名、サービス管理責任者1名、生活支援員3名、世話人2名

事業内容：利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、当該利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において、相談・入浴・排せつ又は食事の介護その他の日常生活上の援助を個別支援計画に基づき実施した。

入居者：6名（定員6名）

○共同生活援助サービス提供実績（ホーム桜木）

	利用登録者（定員）	延利用日数	1日平均利用者数
平成29年度	6（6）	1,770	4.9
平成30年度	6（6）	1,955	5.4
増減	0（0）	185	0.5

※体験ステイは、ホームの利用定員数に達しているため実施せず。

(3) 障害者居宅介護サービス（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）事業

職員体制：常勤介護員4名、非常勤介護員6名（訪問介護・ガイドヘルプ兼務）

利用者：5名、利用件数：延55名、延565回

	利用登録者	延利用者	延利用回数
平成29年度	6	66	428
平成30年度	5	55	565
増減	△1	△11	137

(4) 多賀城市障害者等移動支援(ガイドヘルプ)受託事業

利用者：1名（身体障害1名）、利用件数：延11名、延11回利用

	利用登録者	延利用者	延利用回数
平成29年度	1	17	17
平成30年度	1	11	11
増減	0	△6	△6

17. 指定管理者制度による多賀城市シルバーヘルスプラザ・多賀城市屋内ゲートボール場の管理運営

(1) 多賀城市シルバーヘルスプラザ

1) 運営状況（開館日数290日）

- ① 職員体制：館長1名、事務職員1名、看護師1名、嘱託医1名、送迎等2名
- ② 新規利用登録人数 63人
- ③ 利用登録者数 1,101人（男性558人、女性543人）

	平成29年度	平成30年度	増減
新規登録者数	51	63	12
利用登録者数	1,453	1,101	△352

※ 平成31年3月31日現在（年度末比較）

- ④ 個人利用 延22,970人、団体利用4,542人、奉仕・事業利用延4,193人

	平成29年度	平成30年度	増減
個人利用者数	23,742	22,970	△772
団体利用者数	3,851	4,542	691
奉仕・事業利用	4,295	4,193	△102
利用者合計	31,888	31,705	△183

- ⑤ お風呂利用 延11,510人（1日複数回入浴する利用者も少数いる）
- ⑥ スカイウェル(ヘルストロン)利用 延7,206人

	平成29年度	平成30年度	増減
お風呂利用	12,839	11,510	△1,329
ヘルストロン利用	7,700	7,206	△494

⑦ 避難訓練の実施

（第1回目） 期 日：平成30年9月26日

内 容：通報訓練、消火訓練、避難及び避難誘導訓練

参加者：42名

（第2回目） 期 日：平成30年12月27日

内 容：通報訓練、避難及び避難誘導訓練

参加者：15名

2) 健康増進事業・会場提供共催事業実施状況

- ① 医師・看護師による健康相談、血圧測定（延225名）
- ② 健康体操教室

（第1回目） 期 日：平成30年9月20日

講 師：市民スポーツクラブ 山並よし子指導員

参加者：15名

(第2回目) 期 日：平成31年1月16日

講 師：市民スポーツクラブ 齊藤まゆみ指導員

参加者：37名

③ 健康講話 「癌検診」 参加者34名

期 日：平成31年2月15日

講 師：関口内科胃腸科医院 院長 関口淳一先生

④ 健康ストレッチ教室（主催：多賀城市保健福祉部） 参加者3,714名

⑤ 「ラジオ体操」の実施 毎日館内放送により

3) 利用者交流事業の実施

・平成31年1月28日 シルバーヘルスプラザ演芸大会開催・・・出演者30名

4) 修繕 8件

① 集会室既存カーテンレール取付位置変更工事/株式会社祐文堂（6月）

② 浴槽用循環ラインポンプ交換/有限会社加藤鉄工所（7月）

③ 動力変圧器用高圧カットアウトヒューズ交換/一般財団法人東北電気保安協会（7月）

④ 電灯変圧器高圧カットヒューズ内ヒューズ更新/一般財団法人東北電気保安協会（10月）

⑤ マッサージチェアの部品交換（3台）/ファミリーイナダ株式会社（11月）

⑥ 自動ドア装置交換/ナブコシステム株式会社（1月）

⑦ 給湯器パッキン交換/有限会社加藤鉄工所（1月）

⑧ 業務用給湯器交換工事/株式会社ナカテック（3月）

(2) 多賀城市屋内ゲートボール場

1) 運営状況（開館日数357日）

○ 職員体制：シルバーヘルスプラザ兼務

○ 利用件数 276件、利用者数 延3,440人、貸出時間 799時間

	平成29年度	平成30年度	増減
利用件数	299	276	△23
利用者数	3,715	3,440	△275
貸出時間	849	799	△50

2) 自主事業実施状況

① 健康増進活動

平成30年度多賀城市社会福祉協議会長杯ゲートボール大会開催

期 日：平成30年11月2日

参加者：24名

協 力：多賀城市GB協会

3) 修繕 該当なし

【公益事業】

1. 多賀城市中央地域包括支援センター受託事業

多賀城市内担当圏域、17地区(中央地区)をエリアとした高齢者にかかる総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援、介護予防マネジメント業務並びに保健・福祉・医療との連携を行った。

(1) 職員体制：5名（社会福祉士3名・主任介護支援専門員1名・保健師(看護師)1名)

(2) 活動実績

1) 相談援助・調整業務

2,663件（相談援助：956件、関係機関との連絡調整：1,707件）

2) 総合相談支援業務

632件（来所：160件、電話：329件、訪問：143件、その他：0件）

3) 権利擁護業務

36件（後見人制度：12件、虐待：19件、財産：4件、困難事例：1件、消費者被害：0件、その他：0件）

4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 17件

5) 介護予防マネジメント業務

1,953件（介護予防プラン作成 / 要介護認定状態区分 要支援1・2）

… 12ヶ月累計

6) お元気ですか訪問業務

担当圏域17地区内に居住する75歳以上の一人暮らし世帯・高齢者世帯を訪問し、安否確認並びに日常生活及び心身状態の把握を行った。

・訪問件数：848世帯

（住民基本台帳上の、一人暮らし世帯 484世帯・高齢者世帯 364世帯）

・安否確認状況：

一人暮らし世帯：303世帯 高齢者世帯：194世帯、

（その他の対象351世帯は、家族との同居、死亡、転居など）

	平成29年度	平成30年度	増減
総合相談件数	822	632	△190
権利擁護支援業務件数	46	36	△10
包括的・継続支援件数	19	17	△2
予防マネジメント件数	1,889	1,953	64
お元気ですか訪問件数	783	848	65

7) 生活支援コーディネーター業務

生活支援体制整備協議体を 12 回開催し、地域住民や関係機関との対話を通じて、地域の特性や実情、ニーズ、資源等の把握を行った。

参加者	協議体開催日
民生委員、介護サービス事業所 老人クラブ、多賀モリ会、多賀城 市社協、包括、行政担当課職員等 で構成	4/23(月)、5/22(火)、6/22(金)、7/27(金) 8/28(火)、9/27(木)、10/30(火)、11/27(火) 12/25(火)、1/22(火)、2/26(火)、3/26(火)

8) 地域ふれあいサロン「ふらっとよらいん」の開催

みやぎ生協と協働して、地域での孤立・閉じこもりの防止や生きがいづくりを目的にふれあい・楽しい仲間づくりの場として、地域の住民が集うサロンカフェを運営した。

場 所：みやぎ生協多賀城店（毎月第 4 金曜日）・・・・・・10 回実施

9) 介護予防教室の開催

内 容：平成 30 年度中央地域介護予防教室 ～みんなが気になるちょこっと尿モレ～
開催状況：

回 数	日 付	場 所	参加者数
第 1 回	8/8(水)	八幡公民館	4 名
第 2 回	9/11(火)	伝上山集会所	4 名
第 3 回	10/18(木)	ロジューマン・コミュニティセンター	7 名
第 4 回	11/13(火)	留ヶ谷集会所	29 名
第 5 回	1/22(火)	紅葉山集会所	21 名
第 6 回	2/14(木)	高崎集会所	16 名

2. 多賀城市社協復興支えあいセンターの運営

(1) 復興支えあいセンター（在宅生活者、災害公営住宅入居者への生活支援）

1) 職員体制：11 名配置

センター長 1 名、補佐 1 名、コーディネーター 2 名、生活支援相談員 7 名

2) 活動拠点

被災者と身近な距離で事業を展開することにより相互関係を深めるとともに、ニーズの変化に即した対応や生活支援・地域コミュニティ復興支援活動を行うために、2 箇所の災害公営住宅高齢者生活相談所内に拠点を設置した。

鶴ヶ谷災害公営住宅（高齢者生活相談所と併設） 統括拠点事務所
桜木災害公営住宅（高齢者生活相談所と併設）

3) 活動内容（多賀城市の復興支えあい委託業務活動含む）

① ボランティア受入れ・派遣：102人

活動内容：地域サロンのイベント支援や運営支援活動 等

② 見守り体制の構築

災害公営住宅において「孤立死予防」のため、ひとり暮らし世帯への週に1度、訪問・電話・ライフラインメーターチェックのいずれかによる見守り訪問活動を実施した。

・見守り訪問活動 17,357件

（訪問 4,473件、電話 2,859件、メーターチェック 4,376件、不在 5,649件）

③ 地域支援活動（生活相談・訪問・地域行事など）

・相談受付件数 70件（地域：1件、公営住宅：69件）

・訪問活動 287件（地域：2件、公営住宅：285件）

内不在・不明 23件（地域：0件、公営住宅：23件）

・イベントや行事活動支援、調査活動 80件（地域：69件、公営住宅：11件）

④ 地域サロン（絆づくりイベント）の開催

津波による被害が甚大であった地域や災害公営住宅周辺地域を中心に、10地域において、行政区長・民生委員等の協力のもと、地元の公民館や災害公営住宅集会所を会場に「地域サロン」を開催した。また、自主開催の1地域において、間接的な支援を行った。

11地区合計：延66回開催、延1,307名参加した。

（会場別開催状況）

○八幡沖公民館	9回、	延 244名参加（登録者	47名）
○大代老人憩いの家	3回、	延 56名参加（登録者	28名）
○桜木住宅集会所	10回、	延 208名参加（登録者	54名）
○大代東集会所	3回、	延 28名参加（登録者	15名）
○新田住宅集会所	10回、	延 212名参加（登録者	41名）
○鶴ヶ谷住宅集会所	10回、	延 146名参加（登録者	38名）
○宮内住宅集会所	10回、	延 185名参加（登録者	46名）
○黒石崎集会所	3回、	延 85名参加（登録者	38名）
○八幡下二集会所	3回、	延 48名参加（登録者	23名）
○桜木東集会所	4回、	延 77名参加（登録者	26名）
○西能ヶ田集会所	1回、	18名参加（登録者	18名）

⑤ 災害公営住宅高齢者生活相談所の支援

災害公営住宅高齢者生活相談所スタッフと連携のもと、災害公営住宅居住者の安心・安全な生活維持を図るため相談所運営の側面支援を行った。

⑥ 心の復興事業「絆づくりコンサート」開催の支援

東北市民バンド協議会が主催する「絆づくりコンサート」について、災害公営住宅自治会、各地区の区長等と開催に向けて連絡調整をおこなう等の支援を行った。

5 会場合計：延 15 回開催、延 1,005 名参加した

(会場別開催状況)

○桜 木住宅集会所	4 回、	延 314 名参加
○新 田住宅集会所	5 回、	延 519 名参加
○鶴ヶ谷住宅集会所	3 回、	延 72 名参加
○宮 内住宅集会所	2 回、	延 45 名参加
○八幡沖公民館	1 回、	55 名参加

(2) 高齢者生活相談所（災害公営住宅における高齢者見守り業務）

1) 職員体制：生活相談員2名配置（復興支えあいセンターとの連携を図る。）

2) 設置場所：2箇所（桜木災害公営住宅、鶴ヶ谷災害公営住宅）

3) 相談所開設日数及び時間

【常駐による窓口の開設】

桜 木住宅 244 日

鶴ヶ谷住宅 244 日

※月-金曜日の午前9時から午後5時（年末年始、祝祭日は除く）

【巡回による窓口の開設】

新田住宅 43 日

※毎週月曜日の午後2時から午後4時（年末年始、祝祭日は除く）

宮内住宅 51 日

※毎週火曜日の午後2時から午後4時（年末年始、祝祭日は除く）

4) 活動内容（多賀城市の復興支えあい委託業務活動含む）

① 高齢者世帯を対象とした巡回訪問活動

災害公営住宅において高齢者世帯を対象とした見守り訪問活動を実施した。

・見守り訪問活動：8,353 件

（ひとり暮らし世帯（65 歳以上）：7,655 件、高齢者のみ世帯：667 件、

高齢者のいる世帯：31 件）

② 内容別相談：141件

- ・安否確認に関するもの：24件（電話5件 来所2件 訪問17件）
- ・介護保険や在宅介護に関するもの：8件（電話3件 来所1件 訪問4件）
- ・認知症に関するもの：0件
- ・高齢者虐待に関するもの：0件
- ・経済的及び生活支援に関するもの：6件（来所4件 訪問2件）
- ・健康、保健、医療に関するもの：57件（電話9件 来所12件 訪問36件）
- ・苦情：1件（来所1件）
- ・要望：4件（来所3件 訪問1件）
- ・その他（自治会関連等）：41件（電話3件 来所22件 訪問16件）

③ 関係機関との連絡調整：28件

行政機関：20件（電話16件、来所等4件）

社協：1件（電話1件）

医療機関・施設：0件

包括支援センター：1件（来所等1件）

居宅事業所：1件（来所等1件）

消防・警察等：0件

民生委員：1件（来所等1件）

自治会等：2件（来所等2件）

その他（地域）：1件（電話1件）

その他（供給公社等）：1件（来所等1件）

④ 時間外及び休日等における施設管理

機械警備による管理の実施を行った

※なお、多賀城市から受託していた当該事業は、平成30年度をもって事業廃止となった。

別表「平成30年度 ふれあいまちづくり事業 助成団体一覧」

No.	助成団体名	対象区名
1	新田多賀モリ会	新田一区
2	ひだまりカフェ	※
3	高橋東二区町内会お茶っこのみの会	高橋東二
4	高橋北区町内会	高橋北
5	笑学交1年3組(ランチの会)	高橋東一
6	山王となりぐみ実践実行委員会	山王
7	南宮自治会	南宮
8	浮島隣組	浮島
9	多賀城市城南自治会	城南
10	高崎ふれあい教室	高崎
11	高崎こども食堂らっこ広場	※
12	東田中区	東田中
13	東田中南自治会	東田中南
14	志引ふれあいの会	志引
15	旭ヶ岡町内会	旭ヶ岡
16	留ヶ谷粋生クラブ	留ヶ谷
17	伝上山親和会	伝上山
18	いきいき健康マージャンクラブ多賀城	※
19	りびんぐ・タンポポ	丸山
20	黒石崎「まなの会」	黒石崎
21	いきいき健康グラウンドゴルフクラブ	下馬南
22	なごみの会	下馬
23	笠神西健康グラウンドゴルフクラブ	笠神西
24	笠の会	笠神
25	大代福幸2	大代西
26	大代中区町内会	大代中
27	桜木東区町内会	桜木東
28	桜木中区お茶会	桜木中
29	宮内和みの会	桜木南
30	桜木あやめ会	桜木北
31	さくらんぼ・グラウンドゴルフクラブ	※
32	多賀城市八幡下一区	八幡下一
33	八幡下二地区	八幡下二
34	末日聖徒イエス・キリスト教会 多賀城ワード子供食堂	※

※印の団体は、町内会の範囲をまたいだ活動をしている団体。